

BREAKING
NEWS

Global Link Singapore 2025

【会期】 2025年7月26日(土)～7月28日(月) 【会場】 南洋理工大学

課題研究・探究発表の世界大会 Global Link Singapore

2025年はアジアを中心とした **7つの国と地域** から **392名** が参加し、基礎科学・応用科学・社会科学の3分野にて活発な議論を交わし、知的好奇心を刺激し合う時間を過ごしました。

2025 Award winners/受賞チーム

基礎科学 Basic Science	 1位	【C-6】 Kaohsiung Municipal Wufu junior high school & Kaohsiung American School(台湾) タイトル:A Study on the Life History and Behavior of Eocycticus taiwanensis, a Habitat-Vulnerable Endemic Species of Taiwan.
	2位	【A-3】 The Affiliated Senior High School of National Chi-Nan University(台湾)
	3位	【C-9】 国立大学法人 奈良国立大学機構 奈良女子大学附属中等教育学校(日本)
	4位	【C-4】 玉川学園高等部(日本)
	Fine Work	【D-8】 鹿児島県立国分高等学校(日本)
	Analysis	【E-4】 学校法人池田学園池田中学・高等学校(日本)
	Creativity	【B-9】 玉川学園高等部(日本)
	Presentation	【D-9】 三田国際科学学園高等学校(日本) 【E-11】 SMK TELOK DATOK(マレーシア) 【C-3】 SMK SULTAN BADLISHAH(マレーシア)
応用科学 Applied Science	 1位	【G-6】 Hwa Chong Institution(シンガポール) タイトル:Novel thermostable phage-nanoparticles delivered by hydrogel: Small but mighty weapons against multi-drug resistant Staphylococcus aureus
	2位	【H-11】 三田国際科学学園高等学校(日本)
	3位	【H-4】 お茶の水女子大学附属高等学校(日本)
	Fine Work	【G-8】 Sekolah kharisma Bangsa(マレーシア)
	Analysis	【H-9】 都立大泉高等学校(日本)
	Creativity	【F-9】 Man Kwan pak kau college(香港)
社会科学 Social Science	 1位	【K-3】 Summit Education(ベトナム) タイトル:Smart Relief Logistic System to Accelerate Emergency Aid In Central Vietnam
	2位	【K-10】 大妻高等学校(日本)
	3位	【L-6】 SMK SULTAN BADLISHAH(マレーシア)
	Fine Work	【J-10】 玉川学園高等部(日本)
	Analysis	【K-9】 成田高等学校(日本)
	Creativity	【M-4】 大門高等学校(日本)
	Presentation	【J-11】 Sekolah Sri Cempaka Cheras(マレーシア)



来年の開催予定日 ➡ **2026年8月1日(土)～8月3日(月)**

【主催】 一般社団法人 次世代教育ネットワーク機構

【企画運営】 JTBグループ

【協賛】 シンガポール航空/読売新聞社/TSP太陽株式会社/株式会社ジージー

PMY Academy/インフロニア・ホールディングス株式会社/第一三共ヘルスケア株式会社

三菱UFJアセットマネジメント株式会社/明治ホールディングス株式会社

株式会社バンダイナムコホールディングス/キューリー株式会社/株式会社PLAY SPACE

株式会社SUN Reality/つくばScienceEdge2025実行委員会/株式会社クロスザボーダー

【後援】 在シンガポール日本国大使館/シンガポール政府観光局/国立研究開発法人 科学技術振興機構

公益財団法人 日本修学旅行協会



Global Link
Singapore

**BREAKING
NEWS**

Global Link Australia supported by Queensland 2025

「環境」に関する研究発表の国際大会 “Global Link Australia supported by Queensland”
今年は**日本を含む7つの国と地域の中高生**が参加し、発表の他、オーストラリアの環境保護や生態系の保全に関する教育フィールドワークなどを通して有意義な時間を共有しました。

【日程】 2025年7月30日(水)～8/1(金)
【会場】 オーストラリア クイーンズランド州 モートン島
Tangalooma Island Resort
【参加国】 **日本、オーストラリア、ドイツ、ブラジル、
ノルウェー、台湾、中国**
【参加人数】 **55名**

DAY1
7/30(水)

- ・オープニングセレモニー
- ・ステージプレゼンテーション①
- ・チームビルディング
- ・ウェルカムディナー

DAY2
7/31(木)

- ・ステージプレゼンテーション②
- ・プレゼンテーションサマリーセッション
- ・教育フィールドワーク
- ・アワードセレモニー
- ・野生のイルカ餌付け体験
- ・フェアウェルディナー

DAY3
8/1(金)

- ・オプションアクティビティ
- ・シップレッククルーズ



2025 Award winners/受賞チーム

1 Cannon Hill Anglican College (オーストラリア)

「The Commercialisation and Implementation of the Dunning-Kruger Effect on Consumer's Understanding of and Action on Sustainability」

2 Youth Development Administration, Ministry of Education-Group 3 (台湾)

「Less Waste Starts at the Source, New Life Begins at the Shore」

3 Tamagawa Academy (日本)

「From large-scale bleaching to coral transplantation activities in Okinawa
～The effect of marine plastic pollution」

特別賞 A.B Paterson College (オーストラリア)
Nanchang Foreign Language School-Group 3 (中国)

来年の開催予定日 → **2026年7月29日(水)～7月31日(金)**

【共催】 一般社団法人 次世代教育ネットワーキング機構 / Tangalooma Island Resort
【企画運営】 株式会社JTB / Tangalooma Island Resort
【後援】 クイーンズランド州政府観光局 / 国立研究開発法人 科学技術振興機構
公益財団法人 日本修学旅行協会

